

令和2年 第7回 9月議会定例会

令和2年9月4日

議会定例会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、ここに令和2年第7回大刀洗町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には公私ともに、ご多用中にもかかわらず、ご出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今年は梅雨明け以降、お盆を過ぎても連日の猛暑が続いています。今月に入っても暫くは暑い日が続くと思われますので、町民の皆様にはこまめな水分補給や適切なエアコンの使用など熱中症対策をはじめ体調管理に十分留意いただくよう、お願いいたします。

また、現在、非常に強い台風10号が発達しながら九州に接近しています。台風が近づいて暴風が吹き始めてからの避難は大変危険です。防災情報の確認と事前の備えや早めの避難など、自分の命、大切な人の命を守る行動をお願い申し上げます。

依然として新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。8月の臨時議会の際にも申し上げましたが、町民の皆様には、マスクの着用、咳エチケットの遵守、手洗いの徹底や、「3密」の回避等の感染予防に努めていただきますとともに、感染された方の人権尊重と個人情報の保護に十分なお配慮をお願い申し上げます。

先月 25 日の夜、大刀洗町と小郡市の 19 ヶ所で一斉に花火が上がりました。今年はコロナ禍の影響で例年通りの開催が難しい中、三密を避けるため、みい青年会議所の皆さんが企画されたサプライズ花火でした。時間は 3 分程と短時間でしたが、この地域に元気と勇気をいただいた気がしています。花火大会の起源は悪疫退散祈願とも言われています。新型コロナウイルスの感染拡大が一日も早く終息することを願っています。

本年 3 月に完成した定住促進住宅スカイラーク大堰駅前はお陰様で 25 室が満室となり、75 人の入居者の内 52 人が町外からの転入となっています。また、日本全体で人口減少が進展する中、本年 7 月末の住民基本台帳上の人口は 15,751 人と過去最高を更新中であり、これまで取り組んできた子育て支援や教育環境の充実等の施策が一定評価いただいた結果ではないかと考えています。

次に、令和元年度一般会計決算については、歳入が 90 億 4,864 万円、歳出が 84 億 3,999 万円となり、実質収支額は 3 億 3,679 万円の黒字となっています。

歳入では、地方交付税が 0.1%の減と一昨年度とほぼ同水準となった一方、町税が町民税及び固定資産税の増加に伴い 4.8%の増、国庫支出金及び県支出金が各種事業の増加に伴いそれぞれ 41.9%と 8.9%の増、寄付金がふるさと応援寄付金の増加に伴い 6.5%の増など、歳入全体では 16.9%の増となっ

ています。

歳出では、小中学校の空調機器設置事業等に伴い普通建設事業費が115.1%の増、災害復旧事業費が80.3%の増など、歳出全体では19.7%の増となっています。

特別会計についても、4会計とも実質収支は黒字となっていますが、詳細については今議会の決算特別委員会において報告させていただきます。

次に、今議会に提案しております一般会計補正予算については、新型コロナウイルス対策や7月豪雨の災害復旧、防災行政無線の整備など防災力の強化などに必要な経費を計上しています。

このうち、防災行政無線の整備については、現状では防災ラジオが必要とされる世帯に十分に普及していないこともあり、大刀洗町では災害時の情報伝達手段がインターネットや携帯電話に偏っており、携帯電話を所有していない高齢者や子供、一時滞在者や外国人に対し、如何にして災害時等に迅速に必要な情報を伝えるかが課題となっています。

また、住民の皆様伝えるべき情報は、大雨や台風等に伴う避難勧告等に関する情報の他、地震や津波等の気象・災害に関する情報、弾道ミサイルや大規模テロ等の国民保護情報など多岐にわたります。

この点、その時々天候や、屋内、屋外などの場所を問わず、住民の皆様に必要な情報を確実に伝達するためには、1つの手段に頼らず、複数の情報

伝達手段を組み合わせる情報伝達手段の多重化・多様化が望ましいとされており、今回、防災行政無線の整備や携帯電話を所有しない高齢者世帯等への防災ラジオの配布に必要な経費を計上しています。

この度の7月豪雨や台風10号を見ても、これまでの常識が通用しない、異常気象が日本各地を襲っています。町民の皆様の命を守るため、議員各位のご理解をお願い申し上げます。

次に、本年度の普通交付税が決定されました。本年度から交付税の算定基礎に地域社会再生事業費が新設されたこともあり、臨時財政対策債を加えた当町の実質的な交付決定額は18億7千4百万円余と昨年度と比べ3千6百万円余の増となっています。

しかしながら、現在、日本経済は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今年の第2四半期のGDPが年率換算でリーマンショック時を超える27.8%の減となるなど、来年度以降の町税や地方交付税の減少が懸念されるところであり、今後とも効率的な財政運営に努めてまいります。

さて、今議会には、

○固定資産評価審査委員会の委員の選任同意 1件

○大刀洗町議会議員及び大刀洗町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定をはじめ、条例関係 4件

○町道認定 1件

○一般会計及び特別会計の補正予算 4件

○令和元年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の認定 5件

を提案いたしています。

いずれも重要な案件を提案いたしていますので、慎重に御審議いただきまして、最後にはご承認いただきますようお願い申し上げます、開会にあたっての挨拶といたします。どうぞよろしく、お願い申し上げます。